

投資効率の算定

■農林水産物処理加工施設

○施設等別年事業費

施設等当別年事業費＝716,868千円（施設等別事業費）／31年（当該施設耐用年数）＝ 23,124,774 円

※事業費は導入機器146,280千円（132,982千円×1.1）を合計事業費から差し引いた額

○施設等別年事業費

n＝総合耐用年数＝863,148,000円（事業費合計額）／23,124,774円（施設等別年事業費の合計額）＝ 37.33 年

○還元率

還元率＝ $(0.04(i) \times (1+0.04(i))^{37.33(n)}) / ((1+0.04(i))^{37.33(n)} - 1) = 0.052$

○ウ-e 農畜産物加工効果

作物名	効果要因	効果発生面積 (ha)	計画単収 (kg/10a)	効果発生量 (t)	生産物単価 (千円/t)			按分率 (%)	年効果額 (千円)
					現況	計画	上昇額		
サツマイモ	加工品販売総額45,236,100円 (25.7t) - (青果価格 (正品) 31.8t×116円/kg+青果価格 (劣化品) 3.9t×80円/kg)								41,235
トマト	加工品販売総額9,156,250円(15t)-規格外品0円								9,156
ピーマン	加工品販売総額2,396,160円(3.3t)-規格外品0円								2,396
そば	加工施設で加工19,208,000円(28t)-製粉会社で委託加工11,816,000円 (28t)								7,392
なす	加工品販売総額5,672,333円(4.5t)-規格外品0円								5,672
合 計									65,851

※サツマイモの現況額は規格品だけでなく劣化品も含む単価。

その他の野菜は規格外品で基本市場に売りに出せないものを想定。よって現況単価は0円。

○妥当投資額

妥当投資額＝65,851千円（年総効果額）／0.052（還元率）＝ 1,266,365 千円

○投資効率

投資効率＝（1,266,365千円（妥当投資額）-0千円（廃用損失額））／962,177千円（総事業費）＝ 1.316145574

区分	数値
総事業費	962,177 (千円)
年総効果額	65,851 (千円/年)
総合耐用年数	31 (年)
還元率	0.0520
妥当投資額	1,266 (千円)
廃用損失額	0 (千円)
投資効率	1.316